

早稲田大学 教育学研究科
専門職学位課程 入試問題の訂正内容

<一般入試 後期日程 高度教職実践専攻>

【教職教養】

●問題冊子2ページ : 設問3 本文3行目

(誤)

～将来とのつながり見通しながら(①)・(②)

(正)

～将来とのつながりを見通しながら(①)・(②)

以上

2024年度 早稲田大学大学院教育学研究科

高度教職実践専攻入学試験

(一般入試(後期日程):筆記試験(教職教養))

問題用紙

注意事項

1. 問題冊子および解答用紙は、試験開始の指示があるまで開かないこと。
 2. 問題は、2～4ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
 3. 受験番号および氏名は、試験が開始されてから、解答用紙の所定欄に正確に記入すること。なお、解答用紙が複数枚ある場合には、それぞれの所定欄に正確に記入すること。
- 受験番号は以下の例のとおり、数字で記入すること。

(例) 11001 番 ⇒

万	千	百	十	一
1	1	0	0	1

4. 解答はすべて解答用紙の所定欄にHBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
5. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答を止め、筆記具を置くこと。終了の指示に従わずに解答を続けた場合は、答案の全てを無効とするので注意すること。
6. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。
7. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。

問 1. 以下の文章は、『生徒指導提要（改訂版）』文部科学省（令和 4 年 1 2 月）の一節である。
空欄（ ① ）～（ ③ ）に入る最も適した語句を解答欄に書きなさい。

集団指導と個別指導は、集団に支えられて個が育ち、個の成長が集団を発展させるという（ ① ）により、児童生徒の力を最大限に伸ばし、児童生徒が社会で（ ② ）するために必要な力を身に付けることができるようにするという指導原理に基づいて行われます。そのため、教職員は児童生徒を十分に理解するとともに、教職員間で指導についての（ ③ ）を図ることが必要です。

問 2. 以下の文章の空欄（ ① ）～（ ⑤ ）に入る最も適した語句を解答欄に書きなさい。

- （1）江戸時代には、庶民の教育機関として寺子屋が発達した。寺子屋の教師を「（ ① ）師匠」とも呼ぶように、主たる教育の内容は（ ① ）であった。また、教材としては、手紙の文例をはじめ、教訓・歴史・地理・産業などに関する様々な文書を集めた「（ ② ）」を用いることが多かった。
- （2）1947 年からの新学制開始に向け、文部省は教育課程の基準を示すものとして『学習指導要領』を作成した。この『学習指導要領』はタイトルに「（ ③ ）」という文字が付記され、教員が教育課程を研究するための手引きとしての性格が強かった。なお、当時の小学校の教科は、国語、（ ④ ）、算数、理科、音楽、図画工作、家庭、体育、（ ⑤ ）を基準とした。

問 3. 次の文章は、キャリア教育について説明した文章である。（ ① ）～（ ⑤ ）に当てはまる語句を解答欄に書きなさい。

平成 2 9 年 3 月に告示された小学校及び中学校学習指導要領第 1 章「総則」、第 4 「児童・生徒の発達支援」、1 「児童・生徒の発達を支える指導の充実」、（3）には「学ぶことと自己の将来とのつながり見通しながら（ ① ）・（ ② ）自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていくことができるよう、（ ③ ）を要としつつ各教科の特質に応じて、キャリア教育の充実を図ること。」と示されている。

平成 3 0 年 3 月に告示された高等学校学習指導要領第 1 章「総則」、第 1 款「高等学校教育の基本と教育課程の役割」、4 では「就業やボランティアに関わる体験的な学習の指導を適切に行うようにし、勤労の尊さや創造することの喜びを体得させ、望ましい（ ④ ）・（ ⑤ ）の育成や社会奉仕の精神の涵養に資するものとする。」と示されている

問4. (1) 教育相談でおこなわれる心理面接について、ア～オから誤りであるものを選びなさい。

- ア アセスメント対象は心理的状态であるが、精神疾患の診断はしない。
- イ 相談対象者のプライバシーへの配慮が重要であり、たとえ同僚教師であったとしても絶対に面談内容は漏らしてはならない。
- ウ 教師は児童生徒に毎日接する立場にあり、生活上の些細な変化にいち早く気づける立場にある。
- エ 教師は教育相談を行うにあたり、二重関係になりやすいことをわきまえておく。
- オ 面接場面では、非言語的な情報も重要である。

(2) A群のキーワードとB群の説明の組み合わせで正しいものはどれか。選択肢のア～オから選びなさい。

A群

- a. 学習性無力感 b. レジリエンス c. マインドセット d. 心の理論
- e. 限局性学習症

B群

- ①できたこともできていないことも生来の自分の能力と思い、失敗を避けようとする心の持ちように対し、失敗しても努力の途上であり、成し遂げられると考える心の持ちようと考え、後者を促す接し方で成績が向上したという報告もある。
- ②努力では報われない事態が続くことによって、何をやってもダメだと思い、取り組むこともあきらめてしまう状態。
- ③学習に関わる読み、書き、計算に現れる特異な困難のことで、特性に応じた支援を受けないと学業達成も難しく、自信を失っていく。
- ④人にはそれぞれ意図や感情があるが、その他者の気持ちや考えを推測する能力のこと。
- ⑤災害や被害体験などの脅威にさらされた後、立ち直れる強さのことで、弾性とも言われる。

選択肢

- ア. a.-③ b.-② c.-⑤ d.-① e.-④
- イ. a.-② b.-⑤ c.-① d.-④ e.-③
- ウ. a.-⑤ b.-① c.-④ d.-③ e.-②
- エ. a.-① b.-④ c.-③ d.-② e.-⑤
- オ. a.-④ b.-③ c.-② d.-⑤ e.-①

(3) 児童生徒に見られる心身症について、誤りであるものをア～オから選びなさい。

- ア 過敏性腸症候群は持続性下痢型が最も多い。
- イ 過換気症候群は放置してもそれ自体で死に至ることはない。
- ウ アトピー性皮膚炎は不安や抑うつなどの情緒的問題を伴うことがある。
- エ 神経性無食欲症では身体イメージの障害がある。
- オ 心因性嘔吐では、自分からわざと嘔吐を誘発させる。

問5. 以下の(A)～(D)のそれぞれの領域について、いずれかの語句を選び、その説明を解答欄に書きなさい。なお、解答用紙の該当欄に、選んだ語句をそれぞれ記入すること。

- 領域 (A)
- ☐ ヘルバルト (Herbart, J.F.)
 - ☐ メリトクラシー

- 領域 (B)
- ☐ 咸宜園
 - ☐ 澤柳政太郎

- 領域 (C)
- ☐ 出席停止措置
 - ☐ 指導要録

- 領域 (D)
- ☐ 流動性知能
 - ☐ 内的ワーキングメモリー